

## 会 議 録

会議の名称	第3回 深谷市公共施設在り方検討市民会議	
開催日時	平成25年11月14日(木) 午後2時開会・午後4時閉会	
開催場所	深谷市役所本庁舎 大会議室	
議長氏名	小野 広明	
出席者氏名	名簿のとおり	
会議事項	<p>1 議事【特定建築物の耐震化について】</p> <p>(1) 報告事項 ・協議対象施設について ・庁舎等の改修・更新等に係る経費の試算について</p> <p>(2) 協議事項 ・市民会議としての方針について</p>	2 会議結果
会議の経過 (議事の要旨)	別紙のとおり	
会議資料	<p>資料1 平成23年度に実施した庁舎等の耐震診断結果について</p> <p>資料2 施設カルテ</p> <p>資料3及び4 庁舎等の改修・更新等に係る経費の試算(会議終了後、回収)</p>	
その他		
会 議 録 の 確 定		
確定年月日	議長署名	
平成25年12月24日	会長 小野 広明	

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容(要旨)・決定事項
小野会長	<p><b>1 開会</b></p> <p><b>2 あいさつ</b>            皆さん、こんにちは。            本市民会議につきましては、これまで2回開催いたしまして、深谷市の公共施設の在り方に関する基本的な事項をご確認いただけたかと存じます。            3回目の今回は、いよいよ本市民会議の核心であります、耐震化対策についてご協議いただくこととなっております。            本市民会議の結果につきましては、来年3月に市長へ提言することとなっておりますので、より良い提言となりますよう、みなさまから忌憚のないご意見をいただきたいと存じます。            よろしく願いいたします。</p>
事務局	<p><b>3 議事</b>            資料に基づき説明</p>
寺尾委員	<p>(質疑応答)            本庁舎建て替えのケースで、建設場所はどこを想定しているのか?</p>
飯野課長	<p>場所によってはもっと経費がかかるということかと思うが、議題はあくまでも特定建築物の耐震化対策ということで、補強か建て替えか、どちらの方向で行くのかということをご協議いただきたい。</p>
仲田委員	<p>財源の地方債(合併特例債等)について、詳しく説明願いたい。</p>
金井主査	<p>国県支出金については、細かい計算式はあるが、基本的には3分の1の補助を受けることができる。            合併特例債は、借金で例えると事業費の頭金5%が頭金(自己資金)で、残りの95%は借りることができ、また70%は国の支援が受けられるので、市の負担は30%で済む。            その他地方債は、25%が頭金で75%を借りることができるが、あくまでも借金なので、すべてが市の負担となる。            一般財源は、自己資金のこと。</p>
栗原委員	<p>耐震補強した場合でも、耐用年数60年経過で建て替えするのか?</p>
前野補佐	<p>耐用年数60年で建て替え、その後30年経過で大規模改修するという基準で試算している。</p>

発 言 者	議題・発言内容（要旨）・決定事項
飯野課長	補足だが、耐震補強したので寿命が延びるのではないかということかと思う。何もしないよりは延命できる部分もあるかもしれないが、耐震補強イコール長寿命化ではないので、試算の中では耐用年数60年、30年経過で大規模改修するというルールで積算した。
栗原委員	すると60年は持つという大前提で話をしているわけで、本庁舎を建て替え、すべての外部庁舎を集約すると、まだ60年経っていない施設があるからもったいないという話になるのではないかと？
飯野課長	耐震指標が低く、早急に耐震化を図る必要があるということが大前提であるため、建て替えない場合には耐震補強が必要であり、耐震補強をしない場合は建て替える、どちらかしか選択はないということでご理解いただきたい。
栗原委員	集約を考えるうえで、本庁舎と一緒になくてもいい施設、あるいはないほうがいい施設はあるか？
飯野課長	水道部はいま岡部地区に事務所を建築しており、出来上がれば、駅前にある水道庁舎は移転することになる。窓口対応としては一緒にあった方がいいが、給水や停止などは電話でも対応できるので、別枠で対応することで決まっている。
岩崎委員	庁舎建て替え面積16,200㎡というのは、南別館、教育庁舎、産業会館、すべてを含めての面積か？
前野補佐	起債対象事業における総務省の算定基準により求めており、この面積があれば南別館、教育庁舎、産業会館の職員がすべて集まっても支障がない広さということで算定している。
岩崎委員	基準上の面積ということだが、実際にどのくらいの面積で建てたいという想定はあるか？
前野補佐	白紙という用語があるが、もし建て替えという話になれば、この面積に則っていききたい。ただ、機能的な部分については市民の意向を伺うことになると思うので、面積が変わることも考えられる。
小野会長	この後、市民会議としての方針も話し合いするので、そのためにも質疑を出して、ご確認いただきたい。
清水健委員	施設を集約した場合、空いた土地は有効活用できる、あるいは資産として売却があればプラスになると思うが、試算はしているか？
飯野課長	現時点で具体的な数字はないが、不要になった施設があれば、その

発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ( 要 旨 ) ・ 決 定 事 項
飯野課長	敷地は基本売却ということで考えている。ただ、建物の取り壊し費用も入っていないので、具体的な数字は出していない。
栗原委員	庁舎の話になっているが、例えば学校とか、もっとプライオリティーが高い施設はないのか？
飯野課長	<p>今話があった小中学校については、耐震化がすべて終わっている。次のステップとしては、高齢化や人口減少が進んでいく中で、小中学校をどう維持していくかということになるかと思うが、今の段階では耐震化が必要な施設をどう扱うか、また、初期の目的を達成したような、老朽化した施設を更新する必要があるかということを含め、協議していきたいと考えており、まずはその中でも、すぐに手を付けなければならない、耐震化が済んでいない不特定多数が集まる特定建築物施設をどういう方向に持っていくか、この市民会議でお諮りいただきたい。また、並行して深谷市全部の公共施設について、適正配置の中でどう考えていくか、東洋大へ委託し調査しており、結果が今年度末にも出てくるので、次年度以降、次のステップを詰めていきたい。</p> <p>(休憩)</p> <p>(市民会議としての方針について協議)</p>
小野会長	当市民会議の結果は、市長へ提言することとなっているので、事務局からの説明を踏まえ、みなさまから自由にご意見をいただきたい。
岩崎委員	見た目の金額、また実質負担額とも、数字的に見れば本庁舎建て替えのケースがいい。また、一つの庁舎に機能を集約することで市民サービスも向上する。
栗原委員	まったくそのとおりであるが、60年という耐用年数があるならば、なぜ今壊して造り直さなければならないか、壊さない場合は耐震補強をしなければならないから、トータルで費用が掛かるということは明らかだが、市民に納得してもらえるか懸念される。
斉藤委員	すべてを耐震補強するケースでは、補強した後に建て替えるので費用が高くなる。本庁舎を建て替えるケースは、建物だけ考えると安く済むが、場所によってかかる費用が変わると思われる。現庁舎敷地に建てる場合は、一部取り壊したり、行政機能を維持するために一時移転したりという問題もあると思うが、みなさんはどう考えるか？
清水 <sup>健</sup> 委員	参考に、議会でも検討したが、敷地中央にある公道を廃止し国道17号に沿って建設することで、近隣への日照の影響も含め可能である。また、職員数から算定した必要面積16,200㎡で考えた場合、6階建てで建築規制はすべてクリアする。そうなれば、現庁舎を

発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ( 要 旨 ) ・ 決 定 事 項
清水 <sup>健</sup> 委員	残したまま新築して、出来上がった段階で現庁舎を解体すると、駐車場の面積も充分取れるという試算をしている。
高野委員	我々はそういう情報もないし、現庁舎を壊して建てるとなると、人員をどこに持っていくかという大変な問題になるし、用地選定もものすごく時間がかかるので、決まっていれば話が早いですが、土地の当てはあるのか。
永田委員	<p>東日本大震災時、特別対策室ができなかったことがあり、耐震化対策は待ったなしの状況。場所の選定は政治的にも悩ましい問題であるが、議員代表者11人(と執行部)で協議会を4回開催し、意見を集約したものが、一回目に配布した事前協議会の報告書で、これは議会の総意だが、あくまでも参考資料である。</p> <p>位置については先ほど事務が滞るという話があったが、現庁舎前の道路は市有地であり、市で使えるので、そこに建てれば現庁舎は今のまま使うことができる。また合併により人口も増え、合併前の庁舎では入りきらないため、機能が分散している。上柴の旧教育センターがあるが、熊谷寄りで位置的に偏っている。合併前の10万の深谷市民は現庁舎の位置で慣れている。また、本庁舎建て替えのケースでは、合併特例債の53億円(の7割)は返さなくていい。</p> <p>これらのことを踏まえ、市民の賛意を得られるだろうということで報告書をまとめた。</p>
小野会長	さきほど市民の理解が得られるのかという話があったが、市民会議自体が市民の集まりである。また、ここでの会議結果は今後も随時公開していくと思うが、いかがか。
永田委員	多くの市民が様々な用事で庁舎を訪れる。また、相当数の職員が執務している。自然災害がいつ起こるかわからない状況で待ったなしということは、我々の責務かと思う。
高野委員	基本的に現庁舎敷地に建て替えることはいいことだと思うが、駐車場が拡張できるか心配である。
清水 <sup>健</sup> 委員	駐車場も計算したが、問題はなかった。ただ、市民の方が雨に濡れないで車から庁舎に入るとか、いろいろ方法はあると思うが、これはまた別の議論になると思うので、駐車スペースとしては問題ない。
小野会長	立体駐車場を想定しているのか？
清水 <sup>健</sup> 委員	それは色々な方法があると思う。
高野委員	あとは市民が納得してくれるか。

発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ( 要 旨 ) ・ 決 定 事 項
永田委員	事前協議会で4回協議した裏側には、手分けをして5か所の庁舎を見て、資料を調べ上げて協議している。
高野委員	費用が掛からないのは大事なことである。
田中嶋委員	現庁舎敷地中央の公道を廃止した場合、道路から南側の面積はどの程度か。
清水健委員	一番広いところで30m+幅員6mある。今は三角地だが、廃道すれば四角になり、端に建てれば、次に建て替える時も(敷地内に)建築できる。
小野澤委員	移転となると、近くなる地域は賛成だが、遠くなる地域は反対すると思うので、現在地に建てられるのであればそれが理想だと思う。
小野会長	本庁舎建て替えという声が多いようである。ある程度提言の方向を決めていきたいが、ほかにはいかがでしょうか。
小野澤委員	建て替えの場合、期間はどのくらいかかるか。
小野会長	その辺の青写真は、次回事務局から話があるかと思いがいかか。
飯野課長	建築の期間ということかと思うが、こういった施設の場合、基本設計、詳細設計の後、初めて建築に入ることになる。設計だけでも1年から1年半はかかるであろうし、建築自体も2年近くはかかると思うので、早くても3年から4年ということになると思われる。
小野澤委員	この場所でとなった時に、造る、造らないは別として、災害時に対策本部が設置できない市役所では仕方がないということが前提としてある。賛否を問う段階で費用や期間がわかっていないと、これから設計してみないとわからないということでは意見を求めづらい。
飯野課長	今回の市民会議がスタートなので、方向付けしていただければ、スケジュールなども詰めて考えていきたい。
小野澤委員	費用が一番安い方がいいに決まっているが、災害が起きたこの時期が市民の同意を得られるいいチャンスである。この時期を逃して、このツケを次世代に残してもいいことはないので、それを含めて検討したい。
小野会長	市民会議からの提言を、次回以降の会議で取りまとめる予定である。

発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ( 要 旨 ) ・ 決 定 事 項
栗原委員	別館も含めるということだが、それ以外に何か含めることができないか。
飯野課長	本日の会議では、まず方向を定めていただき、市民会議の中では細かな機能や設備の話まではできないと思うが、建て替えするとした場合はこういう機能を持たせたらどうかという提言はできる。
小野会長	いろいろご意見をいただき、ケース3「本庁舎を建て替え、外部庁舎を集約する」とのご意見が多くあったように思うが、その旨市長へ提言する方向で、次回以降考えていくということによろしいか。
各委員	(異議なし)
小野会長	それでは、そのように進めたい。 なお、この場合には、本庁舎を新築する時期、場所、また機能等についても検討する必要があると思うので、次回の市民会議でご協議いただきたい。
飯野課長	<p><b>4 その他</b> (次回の会議予定について説明、資料回収) 平成26年1月16日(木)午後2時から 花園農業者トレーニングセンター</p>
荒井副会長	<p><b>5 閉会</b> 皆様、長時間にわたりましてご協議いただき、大変お疲れ様でした。それでは、以上をもちまして、第3回深谷市公共施設在り方検討市民会議を終了させていただきます。 ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>